

わくわく！ドキドキ！お山を歩こう！
イベント・レポ

山本 隆造

9月17日(土)佐保台小学校放課後教室として「わくわく！ドキドキ！お山を歩こう！」を開催しました。参加者は佐保台小学校関係35名(子供17名、保護者および放課後教室スタッフ18名)、会員家族5名(子供3名、保護者2名)の40名を迎えての開催でした。

千載会長の開会挨拶、イベント内容の説明、安全についての注意、記念撮影など開会セレモニーを終え、4班に分かれて9時45分からスタンプラリーの始まりです。



まず1番、エコファームで野菜の名前当てクイズ。落花生、ニンジン、ゴボウなど。落花生の実のつき方は保護者も含めてみんなへえ～。

2番、薪割りに参加。斧や機械での薪割りを見てもらいながら昔の話など。スタッフ介添えのもと薪割り体験してもらうのが好評。

3番、昆虫クイズ。菊川さんが用意した写真を一人ずつ見せ名前当て。トンボ、ハチ、カマキリ…と大きな声で。大正解！はいスタンプ。

4番、シダの飛行機飛ばし。ウラジロの葉を飛ばしますがなかなかうまく飛んでくれません。大きなウラジロの葉が珍しいのか何度も挑戦。

5番、キノコの話。名札を付けたたくさんさんのキノコを見て、森の中にこんなにたくさんさんのキノコがあるんだあ～。写真でツキヨタケやカエングダケのお話も。

6番、コシダのぴよんと大極殿、大極殿の見える丘で、事前に用意したコシダの軸を指先でぴよん。面白くて飛んだ軸を探しては何度も何度も。大極殿を見ながら水分補給としばしの休憩。



7番、アスレティック、ロープを使いながらの丸太渡り、やや不安定なブランコ、ダルマ落としなど、放っておいても子供たちが遊んでくれるので、時間調整にはうってつけか。

8番、ビオトープで水の中の生き物観察。たらいに入れた、メダカ、エビ、ザリガニなどに興味津々。ザリガニに触れるのが「ムリー」と言っていた子も最後には恐る恐る触れられて満足顔。



9番、ジュズ玉と小川。ジュズ玉の実がたくさん付いています。この実を持って帰ればお家で育てられますよ～、お持ち帰りOKです。すぐそばの小川で笹舟を浮かべます。流れが速く笹舟がすうーと流れていきます。

最後は10番、竹林をざわざわ歩く。きれいに整備されたマダケ林の中を歩きます。竹細工など竹の利用、成長の速さ、マダケとモウソウチクの違いなどを聴きながら。

みんなの首にかけたスタンプカードに10個のかわいいスタンプがそろい、完成したカードを満足そうに眺めながら大事にお持ち帰り。

最後に子供たちの声を聴く。みんな面白かったあ～、楽しかったあ～と満足そうな笑顔。

予定通り12時過ぎにはイベントが無事終了しました。子どもたちへのお土産はジュズ玉ブレスレット、鹿の折り紙。24名のスタッフには子供たちの元気と笑顔が何よりの一日でした。